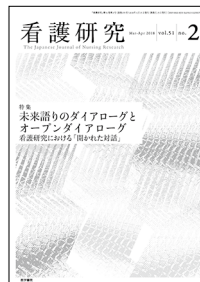


51 巻 (2018 年)

2 号 (3-4 月号)

未来語りのダイアログとオープンダイアログ 看護研究における「開かれた対話」

看護学における「開かれた対話」とは 坂下玲子 / Anticipation Dialogues for Integrating Strength and Resources T.E. Arnkil / 未来語りダイアログの実際と意義—「対話」のもつ力 川田美和 / 「開かれた対話」の可能性—オープンダイアログと未来語りのダイアログ 竹端寛 / 「開かれた対話」をさらに紐解く—竹端寛先生とのメール往復書簡 本誌編集室 / 未来語りダイアログが生み出す支援者とチームの力—学びを通して実践の可能性を考える 近澤範子 / オープンダイアログ研究における私たちの試行—子ども虐待予防へのアプローチ 門間晶子, 野村直樹, 浅野みどり, 山本真実, 細川陸也, 佐藤博文, 白木孝二

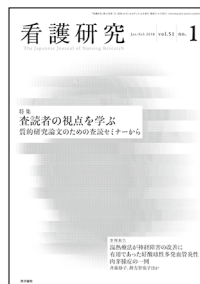


1 号 (1-2 月号)

査読者の視点を学ぶ

質的研究論文のための査読セミナーから

質的研究論文のための査読セミナーの背景と査読ガイドラインの提示 萱間真美, グレグ美鈴 / 質的研究論文における査読の現状—インタビュー調査の結果から 福島鏡 / 査読におけるマナー 麻原きよみ / 査読を経て論文はどう変わるのか—模擬査読を通して[モデル論文]急性期病院における新卒看護師の学びの経験—肯定的側面に焦点を当てて(『日本看護学会教育学会誌』投稿論文第一稿) グレグ美鈴・論文査読のプロセスから学んだこと グレグ美鈴・[実際の査読を経て実際に掲載された論文](研究報告)新卒看護師の臨床における学び方の獲得に関わる経験(『日本看護学会教育学会誌』27 巻 1 号収載論文) グレグ美鈴 / 模擬査読において得られたことと査読をめぐって考えること 1 前野有佳里・2 福田美和子・3 新家一輝 / 模擬査読後のグループディスカッションとガイドラインに関する質疑応答 萱間真美 / 査読の質を向上させるために必要なこと—まとめに代えて 木下康仁



事例報告 ●

温熱療法が神経障害の改善に有用であった好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例 斉藤静子, 押方智也子ほか

50 巻 (2017 年)

7 号 (11-12 月号) 理論家 Roy と理論分析家 Fawcett の対話

Sister Callista Roy, Jacqueline Fawcett / 津波古澄子 / 中島恵美子 / レンデンマン美智子 / 筒井真優美

6 号 (9-10 月号) 看護を変革する看護実践研究の可能性

黒江ゆり子 / 北山三津子 / Tina Moore / Sheila Cunningham / 藤澤まこと / 高橋智子 / 岸上弥栄美, 梅津美香, 奥村美奈子 / 武田順子 / 馬場枝里香, 服部律子